

1 全会計の決算状況

一般会計の歳入決算額は、表1のとおり、260億円の前年度に比べ28億円（12.3%）増となりました。

一般会計の歳出決算額は、253億円の前年度に比べ25億円（10.9%）増、実質収支は6億円の前年度に比べ5億円（322.4%）増となりました。

特別会計全体の歳入決算額は、117億円の前年度に比べ1億円（0.8%）減となりました。特別会計全体の歳出決算額は、111億円の前年度に比べ3億円（2.4%）減、実質収支は6億円の前年度に比べ2億円（31.4%）増となりました。

企業会計である水道事業会計の決算は、表2のとおり、当年度純利益が8千万円、当年度未処分利益剰余金が29億5千万円となりました。

表1 一般会計及び特別会計の決算状況

（単位：千円）

区 分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引額 C (A-B)	翌年度 繰越財源 D	実質収支 E (C-D)	
一 般 会 計	25,955,300	25,297,834	657,466	65,328	592,138	
特 別 会 計	国民健康保険	5,299,765	4,997,735	302,031	0	302,031
	後期高齢者医療	884,279	870,737	13,541	0	13,541
	介護保険	3,593,544	3,365,635	227,909	0	227,909
	農業集落排水事業	275,847	254,346	21,501	0	21,501
	下水道事業	1,669,429	1,565,028	104,401	26,409	77,992
	小 計	11,722,865	11,053,481	669,383	26,409	642,974
合 計	37,678,165	36,351,315	1,326,849	91,737	1,235,112	

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

表2 企業会計の決算状況

（単位：千円、税抜き）

区 分	水道事業
収 益 的 収 入	967,546
収 益 的 支 出	884,474
当 年 度 純 利 益 (△ 損 失)	83,073
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	0
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金	2,862,570
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 未 処 理 欠 損 金)	2,945,642

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

収 益 的 収 入・・・ サービスの提供の対価としての料金収入を主体とする「営業収益」、受取利息・他会計補助金等の「営業外収益」及び固定資産売却益・過年度損益修正益等の「特別利益」からなります。

収 益 的 支 出・・・ サービスの提供に要する人件費・物件費・減価償却費等の「営業費用」、支払利息等の「営業外費用」、固定資産売却損・過年度損益修正損等の「特別損失」及び「予備費」からなります。

前年度繰越利益剰余金・・・ 前年度の繰越金から基金積み立てや取り崩しによる増減を加味したものです。

その他未処分利益剰余金変動額・・・ 制度改正に伴うものなど、損益計算以外で発生した利益剰余金の変動額です。

当年度未処分利益剰余金・・・ 前年度繰越利益剰余金に純利益を加えた額となります。